



たっぷり あそぶ

「たっぷりあそぶ」ことは、心も体もいきいきとのびやかになり、運動能力を高め、社会性や感性などいろいろな力を育んでくれます。

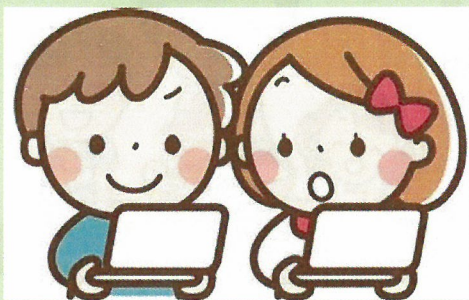
幼児期には、様々な遊びを通して、歩く、走る、跳ぶ、投げる、蹴るなどの基本的な動作を身につけることが大切です。

また、仲間遊びの機会を通して、ルールを守ったり工夫したりする社会性や創造力、相手の気持ちや意図をくみながら遊ぶ思いやりの心も育まれます。

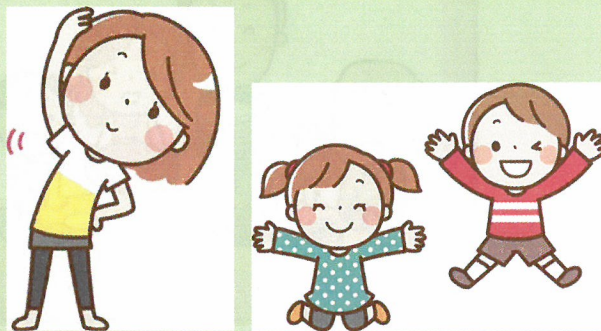


やってみよう!

テレビ・ゲームは時間を決めよう!



親子で体を動かそう!



自然の中で遊ぼう!

